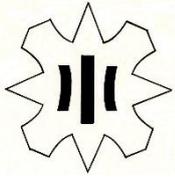


学校だより



# せせらぎ

令和3年9月号

山中小学校長 後藤 弘美



秋の気配があちらこちらに見られるようになり、朝夕がめっきり涼しくなってきました。先日の中秋の名月は、私は雲の合間にしか見ることができなかったのですが、皆さんいかがでしたでしょうか。衣替えの時期をむかえ、インフルエンザの心配の聲が聞かれ始めましたが、まずは、コロナウィルス感染症対策を第一に考えています。引き続き、子どもたちの健康管理をどうぞよろしくお願いいたします。



さて、2学期早々にコロナウィルス感染に関わり保護者の皆様にはご心配をおかけしましたが、おかげさまで運動会も開催でき、元気な姿をご覧いただくことができました。学校では、日本赤十字社から出されている「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」というガイドをもとに、「第1の感染症は病気そのもの」「第2の感染症は不安と恐れ」「第3の感染症は嫌悪・偏見・差別」ということと、その感染を防ぐためにできることを分かりやすく話しました。全国的に見てもやや落ち着いてきたように思えますが、もうしばらくは対策を継続し、子どもたちが当たり前のことが当たり前にできる日を待ちたいと思います。

## みんなに広げ、「あいさつの輪」！

前期の児童会の取組として、9月当初より「あいさつ運動」を始めました。実行委員が朝校門のところに並び、登校してくる子どもたちに挨拶を呼びかけるものです。山中小学校の子どもたちは、校内でのお客様への挨拶はなかなかしっかりできるのですが、朝の挨拶はまだ調子が出ないのか、自分から大きな声で「おはようございます」と言える子ばかりではないのが現状です。今回の取組では、実行委員だけでなく、「あいさつの輪」を広



げようということで、日を追うごとに列に加わる人数が増えていきました。20人を超える日もありました。子どもたち自身が、自分たちの様子を振り返り活動を決めたこと、また、一部の児童の取組に終わらないように工夫したことはとっても素敵だと思います。

子どもたちは、いろいろな場面に応じた挨拶について分かってはいても、なかなか自分から進んでするとなるとハードルも上がるようです。ご家庭におかれましても、日常的な挨拶などを進んでできるよう声かけをしていただければと思います。

## 楽しかった 稲刈り体験！

9月15日（水）に5年生児童が稲刈りを行いました。総合の「お米プロジェクト ～エコライフを考えよう～」の学習によるものですが、5月に田植えを行い、いよいよ稲刈りということで、子どもたちは張り切って取り組みました。当日はお世話になっている菅谷の幸前さんと営農組合の皆様方に稲刈りの仕方を教えて頂き、腰をかがめて一株一株、鎌で刈り取っていきました。最初はぎこちなかった鎌の扱い方もみるみるうちに上手になり、どんどん刈り進めていく子どもたちの表情はとっても生き生きしていました。収穫まで丁寧に管理し、子どもたちが、「楽しかった！」「すごく面白かった！」と笑顔あふれる貴重な体験をさせて下さった幸前さんに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 運動会を行いました！

25日（土）は素晴らしい晴天のもと、令和3年度の運動会を開催することができました。昨年度は、低学年の部と高学年の部に分けて「スポーツ大会」という形で行いましたが、今年度は、子どもたち自身も意識をしっかりとって感染対策を行い、競技の練習を行ってきました。午前中半日の日程で短縮した形ではありましたが、「コロナに負けず、心を一つに、全力でつかめ、優勝」のスローガンのもと、応援団長を筆頭に全校児童がそろってできたことは、本当に大きな喜びでした。リズムやアンサンブルの発表を鑑賞し、高学年のリレーをはじめとした各競技では、勝敗に一喜一憂しながらも楽しむことができました。こうした行事を通して、教室では学べない大切なことをつかんでよりよい成長をしてくれるのだと思っています。

応援に駆けつけてくださった保護者の皆様の声援も、子どもたちの頑張りにつながったことと思います。感染対策についてもご協力いただき、本当にありがとうございました。



### ～加賀市小中学校科学作品展～

### よく頑張りましたね！

優良賞	勝木 彩晴（1年）	勝木 大晴（3年）			
佳良賞	奥出 大和（1年）	松木 琉真（1年）	潮津 敢太（2年）	岡田 匡矢（2年）	
	日下 大晟（2年）	森本 悠生（3年）	飯田 遥斗（4年）	岡田 祥吾（4年）	
	畦地 吉花（5年）	寺岸 篤希（5年）	中田 明里（5年）	山田 逢月（5年）	
	潮津 明依（6年）	菅野 莉世（6年）	田中 芙樹（6年）		